

Cisco Digital Media System: Cisco Digital Media Encoder 1000

Cisco® Digital Media System (DMS) を使用すると、魅力的なデジタル メディアを作成、管理、利用して、顧客、従業員、パートナー、または学生に、いつでもどこでもメッセージを伝えることができます。Cisco Digital Media System は、業務用のデジタル サイネージ（電子看板）およびデスクトップの両方に動的コンテンツを発行するための柔軟かつ包括的なソリューションです。

Cisco Digital Media Encoder (DMM) 1000 は、Cisco Digital Media System for Cisco Desktop Video の統合コンポーネントです。

Cisco Digital Media Encoder 1000

Cisco Digital Media Encoder 1000（図 1）は、イベントや会議が開催される場所を問わず、IP ネットワークによってビデオや音声などのストリーミング デジタル メディアをライブまたはオンデマンドで提供するポータブル エンコーダです。

このエンコーダは専門的なユーザと初心者の両方を対象に設計されており、押しボタンを使って、あらかじめ定義された Windows Media および MPEG-4/H.264 エンコーダのプロファイルにアクセスできます。フロント パネルには、設定情報および操作情報に容易にアクセスできる LCD ディスプレイも取り付けられています。頑丈なデザインで重量は最小限であるため、スタジオの外でのビデオ製作が可能になります。

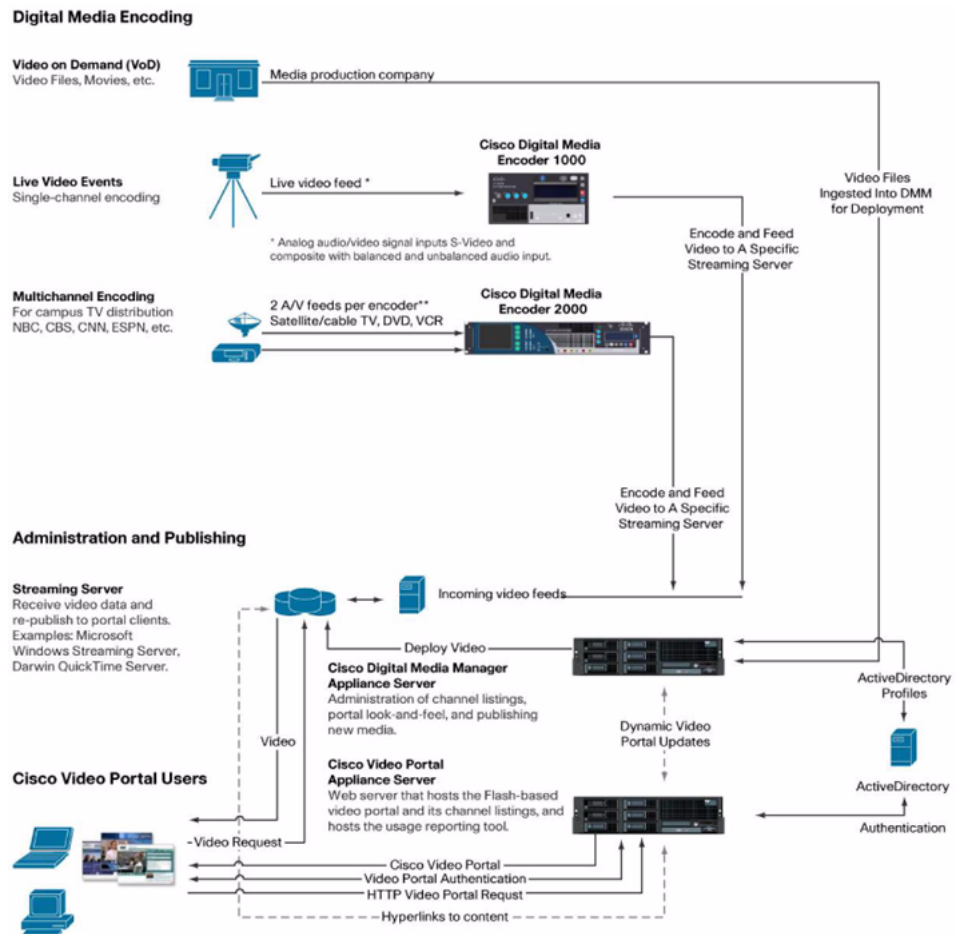
図 1 Cisco Digital Media Encoder 1000



Cisco Digital Media Encoder 1000 は、1 GB および 10/100 MB のイーサネット 接続だけでなく、いくつかの異なる音声およびデジタル メディア接続を提供します。また、Apple iPod を直接接続してダウンロードできるフロント パネル ドックがあります。

Cisco Digital Media Encoder 1000 は、スタンドアロン エンコーダまたは Cisco Digital Media System の統合コンポーネントとして使用できます（図 2）。Cisco Digital Media Manager (DMM) には、Cisco Digital Media Encoder 1000 など複数のエンコーダの設定および制御、ライブストリーミング イベントのスケジュール設定、および IP ネットワーク上の任意の場所にいる視聴者へのオンデマンドおよびライブ ストリーミング コンテンツの発行などの機能があります。

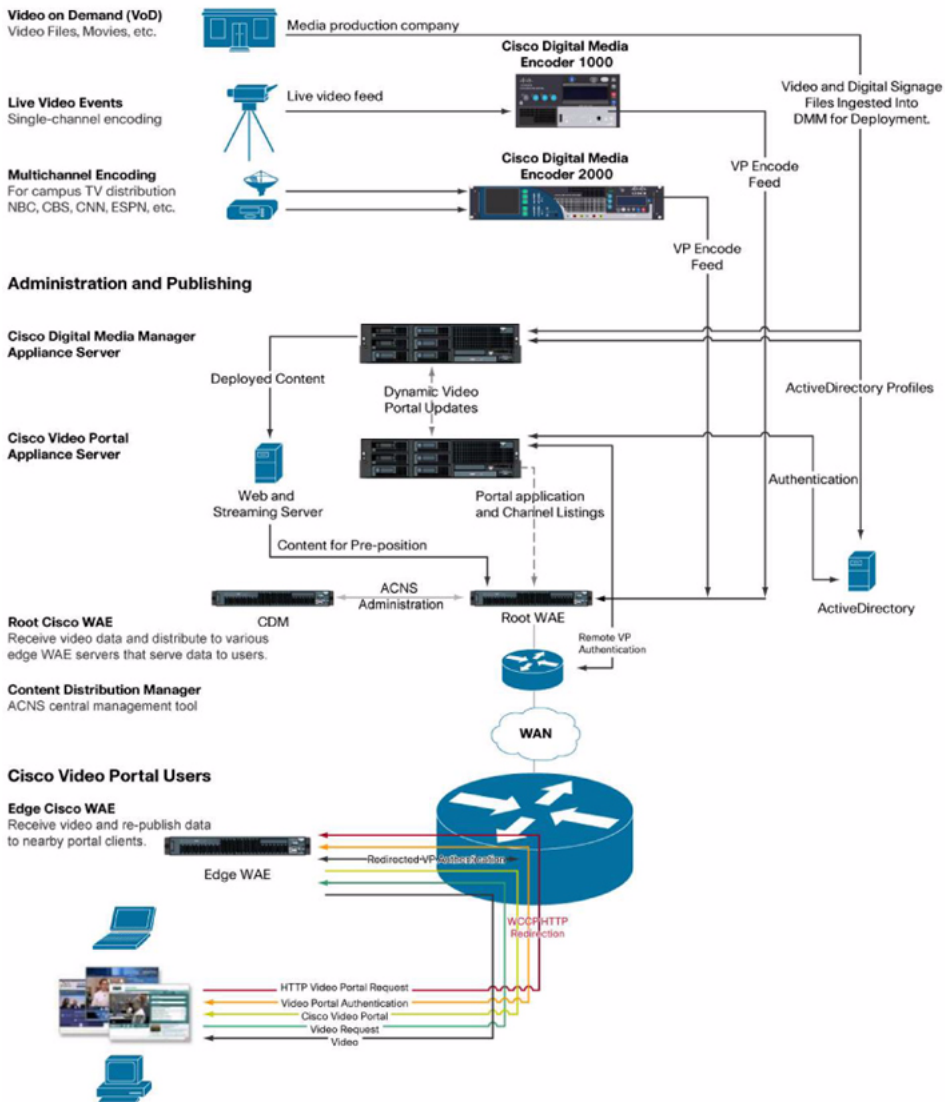
図 2 Cisco Digital Media System



デジタルメディアの最適なネットワーク性能とエンドユーザーへの配信を実現するため、Cisco Digital Media Encoder 1000 は Cisco Application and Content Networking System (ACNS) をはじめとするさまざまなストリーミングシステムに統合されます。Cisco ACNS は、ライブのユニキャストおよびマルチキャストストリーミングサービスとオンデマンドアクセスを提供し、ローカルにキャッシュされたビデオファイルおよび音声ファイルを LAN 上で LAN 速度で検索および視聴できるようにします (図 3)。

図 3 Cisco Digital Media Encoder 1000 と Cisco ACNS

Digital Media Encoding



Cisco ACNS および Cisco Wide Area Application Engine (WAE) の詳細については、<http://www.cisco.com/go/acns> を参照してください。

主な機能と利点

表 1 に Cisco Digital Media Encoder 1000 の機能と利点を示します。

表 1. Cisco Digital Media Encoder 1000 の機能と利点

機能	利点
軽量でポータブル	IP ネットワーク接続がある場所ならどこでも、ライブ イベントをストリーミングし、記録できます。
各種エンコーディング形式のサポート	柔軟なストリーミング形式によって視聴者が制限されないようになります。

機能	利点
フロント パネルの操作コントロール	エンコーダの操作にキーボード、マウス、またはモニタは必要ありません。
Cisco Digital Media System との統合	複数のエンコーダから取得したライブ イベントを、Web ベースの Cisco Digital Media Manager で簡単にスケジューリングおよび管理できます。

製品仕様

表 2 に、Cisco Digital Media Encoder 1000 の仕様を示します。

表 2. 製品仕様

項目	仕様
サポートするライブ ストリーミング形式	<ul style="list-style-type: none"> Windows Media MPEG-4/H.264
サポートするオンデマンド形式	<ul style="list-style-type: none"> Flash (flv) Windows Media MPEG-4/H.264
ビデオ入力	<ul style="list-style-type: none"> コンポジット S-ビデオ
ビデオ形式	<ul style="list-style-type: none"> NTSC (National Television System Committee) : M、M-J PAL (Phase Alternation Line) : B、D、H、I
音声入力	<ul style="list-style-type: none"> アンバランス ステレオ (RCA) バランス ステレオ (XLR3)
イーサネット ポート	<ul style="list-style-type: none"> 1 GB 10/100 MB
ハードディスク容量	40 GB
RAM	512 MB
プロセッサ	単一 1 GHz Intel Celeron
追加ポート	2 個の USB 2.0、キーボード、マウス、および VGA モニタ
オペレーティング システム	Microsoft Windows XP (組み込み)
寸法	サイズ (高さ × 幅 × 奥行き) : 10.16 × 19.67 × 39.37 cm (4 × 7.75 × 15.5 インチ) 重量 : 5.44 kg (12 ポンド)
標準フォーム ファクタ	カスタムおよびポータブル
動作温度の範囲	0 ~ 40°C (32 ~ 104° F)
動作湿度の範囲	温度 40°C で 5 ~ 85% (結露なし)
動作高度の範囲	0 ~ 3,048 m (0 ~ 10,000 フィート)
電力	<ul style="list-style-type: none"> 110 ~ 220 VAC 50 ~ 60 Hz 0.5 ~ 1A、負荷および入力電圧に依存 60W 電源 204 BTU/時
平均故障間隔 (MTBF; 概算)	>140,000 時間

使用にあたっての推奨事項

Cisco Digital Media Encoder 1000 は、一般的なスタンダード (SD) Web キャスト品質のライブおよびオンデマンド ストリームのエンコーディングに使用することを目的に設計されています。表 3 に、エンコーダ形式の設定に関する推奨上限値と Cisco Digital Media Encoder 1000 の使用目的を示します。ウィンドウ サイズとビット レートの推奨上限値は、Cisco Digital

Media Encoder 1000 上で最大 CPU 使用率を 60% と想定した場合の数値です。Cisco Digital Media Encoder 1000 は、Cisco Digital Media Manager Live Event Module のスライド同期機能とも互換性があります。

表 3. 使用にあたって推奨事項

アプリケーション	エンコーダ タイプ	大ウィンドウ サイズ	大ビット レート	時出力 ストリーム数
ライブおよびオンデマンド コンテンツの一般的なWeb キャスティング	Windows Media	320 × 240	350 kbps	1
ライブおよびオンデマンド コンテンツの一般的なWeb キャスティング	MPEG-4/H.264	320 × 240	350 kbps	1
Cisco Digital Media Manager Live Event Module(ライブ イベントに対するスライド同期機能と併用)	Windows Media	320 × 240	350 kbps	1

発注情報

シスコ製品の購入方法の詳細については、「[購入案内](#)」および表 4 を参照してください。

表 4. 発注情報

製品名	製品番号
Cisco Digital Media Encoder 1000	DMS-DME-1000

サービスおよびサポート

シスコシステムズとそのパートナーが提供する幅広いエンドツーエンドのサービスおよびサポートは、お客様のネットワークの総所有コストを軽減し、ビジネス アジリティ（俊敏な対応力）を高め、ネットワークの可用性を高めることによって、ネットワークのビジネス上の利点と投資回収率を拡大するお手伝いをしています。これらのサービスおよびサポートは、Cisco Lifecycle Services と呼ばれるアプローチに基づいています。このアプローチでは、準備、計画、設計、導入、運用、および最適化というネットワークのライフサイクルにおける 6 つの段階を通じて、テクノロジーまたは複雑なネットワークに対応するために必要な作業を定義しています。

ネットワーク ライフサイクルの準備、計画、設計、および導入の各段階における Cisco Services for Cisco Digital Media System は、高い信頼性とパフォーマンスを備えた Cisco Digital Media System の効果的な導入をお手伝いします。その中には、具体的に次の項目が含まれます。

- ユーザの機能に関する要件の確認
- アーキテクチャの確認
- ネットワークおよび運用に関する準備状態の評価
- 設計および導入に関する詳細なスケジュールの作成
- システム受領テストの計画の作成
- 人員配置計画の作成
- 導入、構成、および統合のサポート

運用段階における Cisco Services が、シスコ製品の効率的な運用と最新のシステム ソフトウェアの利用を保証します。Cisco SMARTnet[®] および SMARTnet Onsite サポートは、オンラインで技術支援を行う Cisco.com へのアクセス、Cisco Technical Assistance Center (TAC) へのアクセス、Cisco IOS[®] ソフトウェアの更新とアップグレード、障害発生時の代替ハードウェアの発送などのサービスを提供します。

Cisco Services for Cisco Digital Media System の詳細については、最寄りのシスコ代理店にお問い合わせください。Cisco SMARTnet および Cisco SMARTnet Onsite サポートの詳細については、次の URL を参照してください。

<http://www.cisco.com/web/JP/services/portfolio/tss/snt.html>

関連情報

Cisco Digital Media Encoder 1000 の詳細については、<http://www.cisco.com/jp/go/dms/> を参照してください。

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先: シスコ コンタクトセンター

0120-092-255 (フリーコール、携帯・PHS 含む)

電話受付時間: 平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

お問い合わせ先